

分野	授業科目名	単位数	時間数	履修時期	担当教師
専門分野 I 基礎看護学	44 看護過程	1	30	2年次前期	副島 和美

テキスト(発行所)	メディックメディア 看護がみえるVol.4 看護過程の展開
テキスト以外の教材、参考図書	講義内で紹介

学習のねらい	効果的な看護ケアを提供するために、看護上の問題を解決するための思考過程を学ぶ。
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護を実践するための思考過程が理解できる。 2. 自ら疑問を持ち、学習計画を立てて、学習課題を明確にすることができる。 3. 個々が課題に積極的に取り組み、クラスメートにその成果をわかりやすく伝えることができる。 4. 学習の成果を他者と共有し、対象の全体像が理解できる。 5. 事例の看護上の問題を導き出す過程が理解できる。 6. 事例の看護上の問題解決に向けての効果的な看護計画が立案できる。

学習スケジュール			
回数	主題	学習内容	履修形態 他
1回	看護の視点(アセスメントの枠組み)を学ぼう	ヘンダーソンの14の看護の基本的要素とゴードンの11の機能的健康パターン、自分自身を枠組みで表現する	個人ワーク
2回	看護過程とは何か、看護過程のステップ	医学モデルと看護モデルの違い、問題解決法としての看護過程、情報を分ける	講義
3回	PBLによる学び方のオリエンテーション/PBLによる看護過程の演習①	ルーブリック、ワークシートとポートフォリオ作成の留意点、シナリオ1	演習(個人ワーク) レポートへのフィードバック
4回	PBLによる看護過程の演習②	個人ワーク内容の共有、シナリオ2	演習と全体セッション
5回	看護の思考過程 各自の現在地点の確認と重要ポイント共有	学習課題は何か(ルーブリックの解釈)、情報の統合	講義と全体セッション
6回	PBLによる看護過程の演習③	情報とアセスメントの統合、不足情報(知識含)の確認	講義と全体セッション
7回	PBLによる看護過程の演習④	看護問題(診断)、看護目標、シナリオ3, 4	講義 演習(個人ワーク)
8回	PBLによる看護過程の演習⑤	全体像の描写から看護計画へ、計画(具体策)と目標	講義
9回	PBLによる看護過程の演習⑥	情報とアセスメントの統合からどのように看護計画へ展開したか	講義と全体セッション 全体像を要約する(提出10点)
10回	PBLによる看護過程の演習⑦	計画実施の評価と修正、追加	演習課題の途中経過提出
11回	PBLによる看護過程の演習⑧		
12回	最終発表会(看護計画発表)	ひとりずつ発表	全体像の要約を活用 全体セッション
13回	最終発表会(看護計画発表)	ひとりずつ発表	全体セッション

学習スケジュール			
回数	主題	学習内容	履修形態 他
14回	看護過程のまとめ		計画立案までをまとめたもの提出(20点)
15回	看護記録について まとめ	1. 記録 POSについて SOAPについて 2. 看護過程をどう捉えたか	講義 最終ポートフォリオ提出(40点)

単位認定の方法	<p>1. 30時間のうち、24時間以上の出席があること。</p> <p>2. 以下の方法で60点以上で合格とする。</p> <p>1) 各自から提出された看護計画立案までをまとめたもの(評価基準は講義で提示)・・・20点</p> <p>2) 全体像の要約・・・・・・10点</p> <p>3) ポートフォリオ(ルーブリックで自己評価・他者評価を行う)・・・40点</p> <p>4) 終講テスト・・・30点</p> <p>3. 1・2の条件を満たしたものは看護過程の単位を1単位取得できる。</p>
受講上のアドバイス	<p>本講義では、看護が解決していく「問題」をどうやって発見し、解決策を見出していくのかという方法論を学びます。看護過程は看護実践を科学的に行うための思考過程です。そして、看護の目的とする人間の健康と幸福に近づくための具体的な手段なのです。基礎看護学第Ⅱ期実習では、受け持ち患者さんに関わり、リフレクティブジャーナルの中で、患者さんの状態、自分の関わりや実施したことの事実を描写し、そのことの意味を考え、今後どのように患者さんに関わっていくかを考えてきました。このリフレクティブサイクルも看護過程といえます。しかし、基礎看護学Ⅱ期実習では科学的根拠に裏付けされた看護を提供できたかという点では、十分ではなかったと思います。患者さんにとって、個別性のある看護を展開していくための思考過程を学び、今後の臨地実習で良い看護が提供できるようにしましょう。この講義では、PBL(Problem Based Learning)を導入します。短いシナリオから自分たちで学習課題を設定しながら、問題を解決していきます。シナリオに潜む学習課題を見つけ、自分で学習し、それを他者に伝えて、皆で学び合います。そのために自分の自己学習がより重要となります。学習したことはポートフォリオにまとめて、自分の学習状況を確認していきましょう。</p>
担当教員の 実務経験	病院で看護師としての実務経験あり